県かこ 兵庫県立加古川医療センター
地域医療連携ニュース
vol.84
2018年4.5月号

発　行：兵庫県立加古川医療センター　〒675-8555 加古川市神野町神野 203 番地　http://www.kenkako.jp/
ＴＥＬ：079-497-7000（代表）　ＴＥＬ：079-497-7011（地域医療連携部直通）　ＦＡＸ：079-438-3756（地域医療連携部直通）

もくじ

- 院長就任のご挨拶 …… 1
- 新任医師紹介 …… 2
- 放射線部門トピックス …… 4
- 東播磨骨粗鬆症地域連携ネットワーク会議 …… 5
- 2018 年度 患者教室のご案内 …… 6
- 2018 年度 リウマチ教室のご案内 …… 7
- 外来診療表 …… 8

院長就任のご挨拶

兵庫県立加古川医療センター
院長　原田俊彦

平成 30 年４月１日付けで院長に就任致しました原田俊彦と申します。

私は、平成９年に神戸大学医学部附属病院から旧兵庫県立加古川病院に赴任し、整形外科・リハビリテーション科の診療を担当するとともに、診療部長、地域医療連携部長、副院長を経て、このたび院長に就任致しました。改めて宜しくお願い申し上げます。

私が赴任した頃の旧県立加古川病院は、建物は老朽化し、医療の体制も旧態依然とした病院で、経営は多額の累積赤字を抱え、一時は廃院の噂も出るほどでした。

しかし、千原名誉院長が赴任され、平成 21 年 11 月に現在の神野の地に新築移転したことを契機に、東･北播磨圏域の３次救急医療を担う救命救急センターを開設し、生活習慣病医療、感染症医療、神経難病医療、緩和医療を加えた「五つの政策医療」が展開されました。さらに平成 25 年には兵庫県ドクターヘリの基地病院として運用が開始され、病院はドラマチックに様変わりしました。

そして、平成 26 年には前院長の小川名誉院長が赴任され、平成 28 年には甲南加古川病院から機能移転したリウマチ膠原病センターと血液浄化センターの開設に尽力され、ますますの診療体制の充実強化がはかられました。その結果、平成 28 年度は経常黒字を達成し、平成 29 年度においても２年連続の経常黒字の実現を見込んでおります。

私はこの病院の変遷を中からつぶさに見てきたものとして非常に感慨深いものがあります。これは当センターの全職員の努力のみならず、関係機関、特に地域の医療機関の皆様のご支援、ご協力のおかげと深く感謝いたしております。

今後は、引き続き、地域の基幹病院として、政策医療や高度専門医療の充実・強化に取り組むとともに、県の地域医療構想における役割を果たしてゆきたいと考えています。

今年度の当センターのトピックスとしては、新たに専門診療科の連携・協働による「内視鏡センター」と「脊椎外科センター」を立ち上げたことが挙げられます。これは消化器疾患､脊椎･脊髄疾患に対する専門診療のセンター化をはかり、救命救急センターや生活習慣病センターと同様、各診療科の強みや特色を生かす形での高度専門医療を提供することを意図したものです。

最後に地域医療連携について。私は地域連携担当が長かったこともあり、地域医療連携が当センターの生命線であることを認識しております。

圏域の基幹施設、また地域医療支援病院として、地域の医療機関、介護施設、そして開業医の先生方とのさらなる連携を推進して参る所存です。

今後も、「やさしさとぬくもりのある質の高い医療を実践し、地域の基幹病院として住民の安心に貢献する」という病院の理念を達成すべく、全職員と共に一層の研鑽努力をして参ります。

そして、地域住民の皆様から信頼され、安心してかかっていただける病院づくりを目指して参る所存ですので、引き続きのご支援・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

平成 30 年４月

新　任　医　師　紹　介

※研修医は次号でご紹介します。

消化器内科

岡田　寛史（おかだ たかふみ）

この度、４月より消化器内科に赴任しました岡田　寛史と申します。まだまだ未熟であり、至らぬ点もあるかと存じますが、少しでも地域医療に貢献できるよう精進していきたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

総合内科

樫谷　悠也（かしたに ゆうや）

４月より内科専攻医としてお世話になっております。至らない点も多いかと思いますが、少しでも早く皆さまのお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

神経内科

森本　耕平（もりもと こうへい）

７年目神経内科の森本耕平と申します。昨年度は、筋ジストロフィーや神経難病を中心に診療を行っていました。神経疾患でお困りのことがあれば気楽にご相談いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

整形外科

抽冬　晃司（ぬくとう こうじ）

４年ほど前に研修医の時に救急科のお世話になり、今回は整形外科として戻って参りました。外傷を中心に幅広い分野を勉強したいと思っています。慣れないことが多く、いろいろご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。

整形外科

田中　秀弥（たなか しゅうや）

４月から整形外科専攻医として赴任しました田中秀弥と申します。大阪生まれ、神戸育ちでそのままの勢いで加古川にやって参りました。経験も浅く慣れない事もあるかと存じますが精一杯頑張りますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

形成外科

仲宗根　美佳（なかそね みか）

形成外科４年目の仲宗根美佳と申します。生まれも育ちも沖縄ですが、今回、縁あって当センターで働かせていただくことになりました。浅学寡聞の身であり、皆様にはご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

総合内科

稲山　由布子（いなやま ゆうこ）

初期研修医を尼崎にある病院で終了し、本年度より当センターで内科研修をさせていただいています。ゆくゆくは、糖尿病・内分泌専門医かつ幅広い内科疾患に対応できるような医師になりたいと考えています。

糖尿病・内分泌内科

清家　雅子（せいけ まさこ）

４月から糖尿病・内分泌内科のフェローに着任しました清家雅子と申します。産休・育休の後、昨年の 10 月から非常勤として病院に戻って参りました。患者さんにわかりやすく、やさしい医療を心がけていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

脳神経外科

山川　　皓（やまかわ あきら）

４月より脳神経外科に赴任しました山川皓と申します。早くシステムに慣れ、少しでも地域に貢献できるよう努力して参りたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

整形外科

篠原　一生（しのはら いっせい）

整形外科６年目の篠原と申します。初期研修医は、北播磨総合医療センターで行いました。播但地区での医療に携わっていけることを嬉しく思います。まだまだ未熟ではありますが頑張って参ります。よろしくお願い申し上げます。

整形外科

古谷　誠彦（ふるや まさひこ）

初めまして。古屋誠彦と申します。医師として３年目、整形外科として１年目です。

こちらで働かせて頂くことになりとても嬉しく思っています。半年間という短い間の赴任なので気づかないうちにいなくなっていると思いますが宜しくお願いします。

皮膚科

中谷　祥子（なかたに しょうこ）

皮膚科専攻医の中谷祥子と申します。

加古川の医療に少しでも貢献できるように尽力したいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

皮膚科
八木田　隼啓（やぎた としひろ）

今年度より当センターにて勤務させていただいております皮膚科の八木田と申します。地域の中核病院で勤務できることを光栄に思っております。まだまだ若輩ものですが、一生懸命頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

泌尿器科
脇田　直人（わきた なおと）

はじめまして。卒後７年目、泌尿器科の脇田と申します。７年目になっても分からないことばかりなので色々勉強させてもらえたらと思っています。よろしくお願いします。

放射線科
木下　知恵子（きのした ちえこ）

この度、当センター放射線科勤務にとなりました木下と申します。初期研修医後、神戸大学放射線科と兵庫県立淡路病院（医療センター）放射線科専攻医として後期研修医をし、大阪警察病院で４年間勤務致しました。放射線診断専門医としては、まだまだ未熟ですが、精一杯努めて参りますのでよろしくお願い致します。

救急科
畑　憲幸（はた のりゆき）

短期間、他病院で診察させていただいておりましたが、再び当センター救急科に戻ってまいりました。これまでにも増してよろしくお願い申し上げます。

救急科
隅　達則（すみ たつのり）

４月より救急科で勤務しております隅です。恥ずかしながら帰って参りました。

今回は、S・レイヴォーン大先生の“Couldn't stand the weather”を胸に、前回と同様肩肘張らず、張り切り過ぎない程度に頑張りたいと思います。

救急科
池田　覚（いけだ　さとる）

半年間、京都での勉強を終了し、帰って参りました。また、加古川で頑張りますので、今後ともよろしくお願いします。

救急科
宇山　祐樹（うやま　ゆうき）

初期研修医として２年間当センターで勤務し、３年目から救急科で改めてお世話になります。

学生の頃から憧れていた救急の現場で働けることを誇りに思い、救命救急センターを通じて東播磨地域の医療発展に少しでも貢献出来るよう精進して参ります。

救急科
長見　直（ながみ ただし）

当センターでの２年間の初期研修を終え、４月より救急科専攻医として、もうしばらくお世話になることになりました。比較的重症例ばかりで、不安もありますが、１人前の救急医をなるべく精進致しますので、よろしくお願い致します。

－地域の先生方へ－ お世話になりありがとうございました

総合内科	志智　大城
循環器内科	片岡　俊哉
神経内科	的場　健人
緩和ケア内科	山口　崇
	松沼　亮
	伊藤 まどか
外科	堀　宏成

脳神経外科	長嶋　宏明
乳腺外科	佐古田 洋子
形成外科	三谷　寛子
整形外科	辻本　龍
	森　昭嘉
	大西　洋輝
	劉　正夫

皮膚科	山野　希
	大塚　晴彦

放射線部門

1.5 テスラ MRI 装置を更新しました!!

平成 28 年 11 月に 3.0T MRI 装置を新規増設しましたが、本年（平成 30 年）3 月に既設 1.5T 装置を「Ingenia1.5T（フィリップス）」に更新しました。

この新しい装置は、

★ RF コイル内で信号がデジタル化されるので、ノイズの少ない高画質が得られます。

★専用コイルを多種、導入しました。例えば、肩関節専用コイルにより呼吸の影響を軽減し良質な画像を提供できるようになりました。

★検査を受けながら映像が見られるセンサビューシステムを導入しました。

Ingenia 1.5T（フィリップス）

MRI画像

肩専用コイル

センサビュー

更新作業期間中は地域の先生方には大変ご迷惑をおかけしました。MRI 装置 2 台体制により、検査待ち日数が大幅に減少しました。ご利用のほど、よろしくお願いいたします。

地域医療連携部を通じて、① CT 検査（単純・造影） ② MRI 検査 ③核医学検査 ④骨密度測定の予約を受付けています。また、放射線治療の相談も受け付けています。

昨年度、県立病院全体で DRL（診断参考レベル）や放射線機器管理について取り組みました。ハードもソフトも絶えず前進を目指しています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

放射線技師長　芦原龍彦

平成29年度 第3回 東播磨骨粗鬆症 地域連携ネットワーク会議を開催しました。

骨粗鬆症地域連携ネットワークは、平成28年5月に立ち上げられ年3回の会議を行っています。平成29年3月15日に行われた会議では、福岡の健愛記念病院副院長の池田聡先生に「高齢化社会における骨粗鬆症治療の意義～地域医療連携の構築が鍵となる～」をテーマに講演をしていただきました。その中で、大腿骨骨折の割合は、兵庫県が全国43位とワースト5に入り、女性に限れば更に悪くなっていると衝撃の事実もありました。

また、片方の大腿骨を骨折した人の3分の2の人がもう一方の大腿骨を骨折するとのデータもあり、“もう、年だから治療をしないではなく、年だから治療を行う”と意識を変え骨粗鬆症と診断されたらしっかり治療をすることが大事だと話されていました。

この他、「がんと診断されたのと同じように、骨粗鬆症と診断されたら残された人生をどう生きるか？を考えないといけない。」と話されたのが印象的でした。また、骨折して寝たきりにならないように、予防していく重要性を強調され、骨を植物に例えて、種が骨で水が栄養と考え、水（栄養）を与え太陽を浴びることが花を咲かせる（丈夫な骨にする）ことになるとも表現されていました。栄養の中では、納豆についても興味深いお話がありました。骨折の地域的な動向は、西高東低で、西日本で骨折が多く、東日本で少ない結果が出ていること、納豆には、ナットウキナーゼがあり、これがいいとははっきりしていませんが、東日本の方が骨折が少ない結果をみると、少なからず影響があるのかもしれないとのことでした。個人的には、健康寿命（寝たきりにならない）を延ばすために納豆を食べて運動しようと決心し、医療者としては、骨粗鬆症の治療が途切れない連携の重要性を感じたご講演でした。

第13回 県立加古川医療センター地域医療連携会議開催のお知らせ

今年度も、地域医療機関の皆様に当院の近況や活動等をお知らせするとともに、直接意見交換をさせていただきたく連携会議を開催させていただきます。

ご多忙とは存じますが、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

日　時：平成30年6月21日（木）　18時～21時
場　所：ミル・アンジュ　（加古川市尾上町安田413－1）
内　容：第1部　講演会
　　第2部　意見交換会

～詳細は、後日郵送にてご案内させていただきます～

2018年度 患者教室のご案内

生活習慣病教室

内　容	日　程
① 血管がつまると起きる足の変化	5月24日(木)
② 肥満は万病のもと！	7月9日(月)
③ あなたの体力は大丈夫？ ～未来につながる運動習慣～	8月17日(金)
④ さらば　メタボ！ 運動と食事で健康的なBodyに変身！	9月27日(木)
⑤ 肥満は万病のもと！	11月12日(月)
⑥ 腎臓から見た動脈硬化 ～腎臓と動脈硬化のふか～い関係～	12月21日(金)
⑦ よぉ～くわかる 心筋梗塞・狭心症のお話	2019年2月14日(木)
⑧ 肥満は万病のもと！	2019年3月11日(月)
⑨ あなたの食事は大丈夫？ ～未来につながる食習慣～	2019年3月22日(金)

外来糖尿病教室

	内　容	日　程
一回目のテーマ	糖尿病って何だろう？ (医師) 食事療法の基本を知ろう (管理栄養士) よくわかる薬物療法の話 (薬剤師)	4月18日(水) 6月21日(木) 9月21日(金) 11月19日(月) 2019年1月22日(火)
二回目のテーマ	知らずに進む！？ 合併症の話・運動療法の基本 (医師) とっても大事！フットケアと 日常生活ポイントあれこれ (看護師)	5月16日(水) 7月19日(木) 10月19日(金) 12月3日(月) 2019年2月19日(火)

上記以外に、8月・3月の「生活習慣病教室」において食事・運動療法に関する実践的な内容の講義があります

肝臓病教室 総論

内　容	日　程
① 人体の「化学工場」 ～さまざまな役目を担う肝臓～	4月9日(月) 8月20日(月) 12月10日(月)
② そこが知りたい！ ～肝臓病の食事・運動の基本～	5月14日(月) 9月10日(月) 2019年1月21日(月)
③ 放っておいたら、あ肝！ 肝臓病の治療	6月11日(月) 10月15日(月) 2019年2月18日(月)
④ 肥満は万病のもと！	7月9日(月) 11月12日(月) 2019年3月11日(月)

肝臓病教室 各論

内　容	日　程
① よくわかるC型肝炎のお話 ～最新の治療について～	4月23日(月)
② よくわかるB型肝炎のお話 ～最新の治療について～	5月28日(月)
③ 肝硬変をよく知ろう ～食事・運動療法の重要性～	6月25日(月)
④ 早めが肝心！ 肝硬変の治療	7月23日(月)
⑤ もっと知ろう！ “肝臓がん”のこと	8月27日(月)
⑥ 知っていますか？ “自己免疫性肝疾患”	10月1日(月)

- 時　間　15：00～16：30
  (糖尿病教室のみ 14：30～16：00)
- 場　所　県立加古川医療センター1階　学習ひろば
- 参加費　無料（申込不要　当日直接会場にお越しください）

2018年度 リウマチ教室のご案内

当センターのリウマチ教室は、リウマチに関する各専門職からの情報を提供しています。**最新の治療や話題**についてもふれますので、病気に対する理解を深めていただく機会として、皆様のご参加をお待ちしています。**休憩時間には、リウマチ体操も実施しています。**

日　程	担 当 者	テ ー マ
5月10日(木)	塩澤医師	リウマチとはどのような病気か
	臨床検査技師	リウマチの検査
6月5日(火)	村田医師	リウマチの合併症
	薬剤師	リウマチの薬物療法
7月5日(木)	看護師	リウマチの日常生活で気を付けること
	医療ソーシャルワーカー	利用できる社会福祉制度
8月7日(火)	中川医師	リウマチの手術療法
	作業療法士	リハビリ：筋力ＵＰのための運動は大切
9月6日(木)	田中医師	膠原病について
	管理栄養士	バランスのいい食事
10月2日(火)	塩澤医師	リウマチとはどのような病気か
	臨床検査技師	リウマチの検査
11月1日(木)	看護師	リウマチの日常生活で気を付けること
	医療ソーシャルワーカー	利用できる社会福祉制度
12月4日(火)	中川医師	リウマチの手術療法について
	臨床検査技師	リハビリ：筋力ＵＰのための運動は大切
1月10日(木)	村田医師	リウマチの合併症
	管理栄養士	バランスのいい食事
2月5日(火)	田中医師	膠原病について
	薬剤師	リウマチの薬物療法

- 時　間　１５：００～１６：００
- 場　所　県立加古川医療センター１階　学習ひろば
- 参加費　無料（申込不要　当日直接会場にお越しください）

１階エレベーター前です

県立加古川医療センター外来診療表

平成 30 年 4 月 2 日（月）～

			月	火	水	木	金
総合内科	初診		山内	大北	中村	立花	中村
呼吸器内科	1 診		尾野			中田	安田
消化器内科	1 診		垰本(さかもと)	尹(ゆん)	担当医	尹(ゆん)	垰本(さかもと)
	2 診		廣畑	松浦	廣畑(午前)	廣畑	戎谷(えびすたに)
	3 診					白川	松浦
循環器内科	1 診		福田(午前)	住本(午前)	岩田	片嶋	岩田
	2 診					ペースメーカー	
神経内科	1 診		木村	森本	渡部(午前) 森本(午後)	担当医	木村
糖尿病・内分泌内科	1 診		飯田	日野	飯田	伊藤	日野
	2 診			山内			
緩和ケア内科	入棟面談		担当医		担当医		担当医
生活習慣病			尹(ゆん) (肝炎)	戎谷(えびすたに) (糖尿病・肥満)	伊藤 (糖尿病・肥満)	清家 (糖尿病・肥満)	
			福田(禁煙) 午後	装具外来 (隔週:毎月第2、4火午前)			
リウマチ科	1 診		田中	田中	田中	田中	担当医1
	2 診		塩澤	塩澤	塩澤	塩澤	担当医2
	3 診		村田	吉原	吉原	吉原	担当医3
	4 診		中川	上藤	村田	村田	中川
腎臓内科	1 診	午前	加藤				
		午後		中尾		加藤(1,3,5週) 北浦(2,4週)	
外科	1 診		高瀬	衣笠	小林		高瀬
	2 診		堀川	川嶋	門馬(もんま)		衣笠
心臓血管外科	1 診			西脇			西脇(午後)
脳神経外科	1 診		初診担当医	相原	森下	初診担当医	相原
	2 診			担当医	担当医		担当医
乳腺外科	1 診		石川	石川		石川	
	2 診		小林			小林	
整形外科	初診 1 診		原田	中川	高山	青木	中川
	初診 2 診		岸本		市村	西原	
	再診 1 診		青木	上藤(午前)	原田	高山	担当医(午前)
	骨粗鬆症	午後	岸本		市村		
形成外科	1 診		櫻井	交代制	櫻井	櫻井	櫻井
	2 診		桒水流(くわずる)		桒水流(くわずる)	桒水流(くわずる)	桒水流(くわずる)
	3 診		仲宗根		谷口	仲宗根	谷口
皮膚科	初診／予診		八木田	濱岡	高井	八木田	中谷
	1 診	午前 午後	濱岡 足立(アレルギー)	足立	足立	井上	足立
	2 診	午前 午後	中谷 井上(アレルギー)	八木田	井上	中谷	濱岡
泌尿器科	1 診		丸山	大場	田中	丸山	田中
	2 診			担当医			大場
眼科	1 診	午前		薄木	薄木	薄木	薄木
		午後	薄木			コンタクト(隔週)	
	2 診		徳川	徳川	徳川		
	3 診		秋田(午前)	秋田	秋田		
リハビリテーション科	1 診		柳田	柳田	西原	上藤	柳田
	スポーツ整形	午後	柳田		柳田		
放射線科	IVR		担当医		担当医		担当医
	治療初診		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	治療再診		佐々木		石原		久島

●各科診療予定は変更される場合がありますので、あらかじめご了承願います。

お願い **患者様の待ち時間短縮のため、FAX またはインターネットで初診予約をお取り下さい。**